

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成22年8月12日 (2010.8.12)

【公表番号】特表2009-543356(P2009-543356A)

【公表日】平成21年12月3日 (2009.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-048

【出願番号】特願2009-518566(P2009-518566)

【国際特許分類】

H 0 5 K 9/00 (2006.01)

F 1 6 J 15/10 (2006.01)

F 1 6 J 15/14 (2006.01)

F 1 6 J 15/12 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 9/00 E

F 1 6 J 15/10 X

F 1 6 J 15/14 C

F 1 6 J 15/10 H

F 1 6 J 15/12 D

F 1 6 J 15/10 W

F 1 6 J 15/12 H

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月22日 (2010.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性基材と、

導電性を有し、前記導電性基材上に整列された接着性ポリマーシートと、を有するガasketであって、

前記接着性ポリマーシートが、接着性ポリマー樹脂と、該接着性ポリマー樹脂中に分散された導電性充填材とを含み、

該導電性充填材が前記接着性ポリマー樹脂中で縦及び横方向に整列されるとともに前記接着性ポリマーシートの全領域にわたって互いに電氣的に接続されている、ガasket。

【請求項 2】

前記導電性基材が、導電性布帛、導電性不織布、導電処理布帛、導電処理不織布、金属箔、金属フィルム、及びポリマー樹脂でコーティングされた導電性メッシュフィルムから選択される 1 つを含む、請求項 1 に記載のガasket。

【請求項 3】

前記導電性充填材が、約 10 ~ 200 μm の長さで約 5 ~ 20 μm の厚さを有するニッケルコーティングされたグラファイト繊維及びフィラメント型のニッケル粒子を含む、請求項 1 に記載のガasket。

【請求項 4】

導電性基材と、導電性を有するとともに該導電性基材上に整列された接着性ポリマーシートと、を含むガasketを製造するための方法であって、

接着性ポリマー樹脂を形成するためのモノマーと導電性充填材とを混合することにより

、混合物を調製する工程と、

該混合物をシート状に形成する工程と、

前記シートの両面にマスキングパターンを有するマスクを整列させ、該マスクを通じて前記シートに光を照射することにより、前記接着性ポリマー樹脂を光重合させ、前記導電性充填材が前記接着性ポリマー樹脂の縦及び横方向に整列されるとともに、前記シートの全領域にわたって電氣的に接続された前記接着性ポリマーシートを形成する工程と、

前記接着性ポリマーシートを前記導電性基材の一方の表面に整列させる工程と、を含み

、

要すれば前記モノマーと前記導電性充填剤とを混合する前記工程が、

前記接着性ポリマー樹脂用の前記モノマーを部分的に重合することにより、ポリマーシロップを形成する工程と、

前記モノマーを部分的に重合させて得られた前記ポリマーシロップに前記導電性充填剤を添加する工程と、を含む、方法。